



南部地区

海陽町

2月7日南部防災館において、「防災食について」の講演と調理実習を開催した。耐熱130℃食品用と表示のポリ袋で、ご飯や鯖缶と野菜の蒸し物等、6品を作った。缶詰の味で野菜の調味料代りに。魚・肉・大豆などの缶詰でたくばく質がとれる。みかん缶液で切干大根・カットわかめなどを戻せるなど、どんな食材がいざという時に役立つのかを考えて備蓄しておくことや、自分自身がそれらの食材を使って、実際に調理してみる、食べてみるが大変重要だと感じた。家族や友人に広げていきたい。

(三間 幸子)



那賀町

2017年12月14日に地元のスーパーでレジ袋削減キャンペーンを行いました。ちょうどお昼時で50人の方にマイバックをお渡しすることができ喜んでいただきました。また最近那賀町内では、屋根のしっくい剥がれているから直した方が良くとか、使用していないネックレスや指輪、着物がなくなかなどお年寄りの家を訪問したり、電話が掛かってくるそうです。お年寄りの方が被害に合わないよう私たち消費者協会や地域住民の方、また行政や警察と連携しながら今後も活動に取り組んでゆきたいと思っています。(連記かよ子)



やまもも

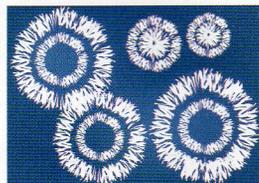
徳島県消費者協会のイベントで海陽町へ出かけました。雨の中、やまももの会長さんの車に乗って2時間30分程で無事つきました。すぐ目にとまりました建物、それが海陽コミュニティーセンターです。徳島市では見かけない、すばらしいつくりでした。入場しても便利よく出来ていました。阿南市、那賀町から野菜、手作りの品物等が並ぶ。私はFacebookに投稿してお友達に見て頂きました。これからも地域の交流の場として、つづけていけるといいなと感じています。(吉田恵美子)



東部地区

徳島市

徳島市消費者協会の新春スタートを切ったのは、県庁10Fの消費者行政新未来オフィスの訪問でした。まず目に飛び込んで来たのは、落ちついた藍色に染められた敷物とイス、そして県産材の柔らかな感触の杉のデスクでした。一望できる窓の外は緑豊かな眉山と眼下はケンチョピア。自然に染まった職場で感性を磨かれて、生き生きと瞬時に東京と交信している姿に、将来の新風をよび起こしてくれるものと確信して後にしました。



2月6日大雪の中“エコ料理”を学びました。地球温暖化や環境汚染等の原因の一端になっているCO₂。フードマイレージを考えて地産地消を心がけて、食品ロスを出さない買すぎないと私達消費者協会の会員の心がけが大切です。

(小谷 雅子)

石井町

石井町消費者協会では、エシカル消費について考えています。エシカル消費とは、人や社会、環境に配慮した消費行動のことだそうです。無駄にしない消費もそうかなと考え、家庭での不用品や野菜を持ち寄り、秋の東部の集いで「エシカルビンゴゲーム」として取り組みを発表しました。



他には一年を通して、めんつゆや焼き肉のタレ、白みそや赤みそなどを、手づくりしています。作った物の活用法を話し合うのも楽しく、食の安心の点からも喜ばれています。先輩方の残して下さった技術、これからも受け継いで頑張っていこうと考えています。(梅岡 久恵)

佐那河内村

平成29年11月23日、佐那河内村小中学校多目的ホールにおいて、「東部地区消費者のつどい」を開催いたしました。最初に「佐那河内音頭」でお迎えし、短い時間ではありましたが、東部地区の



消費者協会の皆様との連携が強まり、地域における消費者行政の重要性と、啓発の大切さを再認識することができ、とても貴重な時間となりました。

大変お世話になりました。ありがとうございました。
(長尾 久代)

徳島広域

私達の会は、県内各地より参加。2ヶ月に1回の例会の時に学びの講座を1時間行う他、今年度の研修旅行は大阪市歴史博物館と舞洲ゴミ処理場見学に行った。総工費は高額になったが工場使用電力は自家発電し余剰電力は関西電力に年間6億円で売却。高温燃焼で臭いが外に出ないし、排ガスは塵を取り除き工夫して放水、燃やした熱で発電や暖房を動かし温水プールに利用している。最初は高額な予算が必要だが、後に収入が増えて行き、住民に喜ばれる施設になり、国内外から見学者が増えている。このような見通しを持った事業の大切さを会員は学んだ。
(西岡 節子)



西部地区

鴨島町

鴨島町消費者協会では、役員研修として2月5日県庁10階に開設された消費者庁を見学させて頂きました。庁内では固定座席や電話も廃止され、公用スマートフォンを利用し、はじめて見る多様な働き方が実現されています。同じフロアには「消費者行政新未来創造オフィス」が開設され、高齢者の見守り、消費者教育、エシカル消費など新たな施策を全国発信するそうです。又、オフィスをサポートする行政プラットフォームも開設されています。これを機会に、会長を中心に会員一同更なる連携を図り賢い消費行動の実践を目ざしたいと思っています。
(仁木島シゲ子)



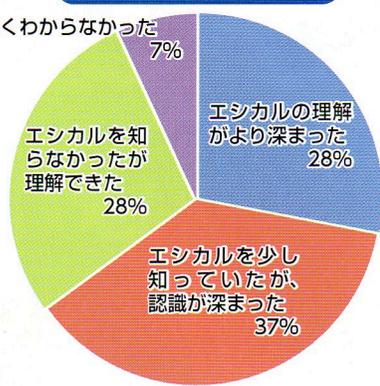
山川町

西部地区消費者のつどい in 山川は、12月3日山川公民館ホールにおいて県内各地から170名が参加し開催しました。今、話題になっているエシカル消費（未来を選択する行動⇒より良い社会を創る）を認識

度を知るため、

「エシカルと産地直送」講演の前後にアンケート調査を実施し、右表の結果となりました。一人一人が子ども達の未来、笑顔のため自立しながら支え合い未来につなげてゆくことの大切さを知り「出来ることから始めよう」「学んで行動につなげたい」と実感しました。
(福島 朝代)

「はじめてのエシカル」の感想



北部地区

松茂町

平成30年3月7日(水)、徳島県電機商業組合セミナーが、会員35名参加で開催。電気メーカーの方々に、家庭電化製品の安全性や、省エネ製品についてなど、どんな質問にもわかりやすくお答えいただき、とても楽しい勉強会でした。
(谷 昭子)



板野町

4月・10月・2月の年金支給日に、阿波銀行、徳島銀行、板野郵便局前で板野警察署、板野町消費生活相談所の方々と一緒に、「振り込め詐欺に注意してください。」と声をかけながらリーフレットを手渡しました。また、10月20日には板野町消費生活相談所主催のおさいふ学ミニ講座「牛乳パックリサイクル」に参加しました。講師の先生は、全国牛乳容器環境協議会・牛乳パックの再利用を考える連絡会・その他企業の方々も含め14の方々でした。リサイクルの必要性や活動状況などを詳しい資料をもとに説明していただきました。その後、手すきはがき作りをしました。私の地区では牛乳パックを集めているので、これからも続けていこうと思いました。
(佐藤 貴子)





連続シンポジウム「地域で防ごう消費者被害 in 徳島」を開催

徳島弁護士会消費者問題対策委員会委員長 篠原 健
弁護士

平成30年2月3日、「地域で防ごう消費者被害 in 徳島」を日本弁護士連合会・徳島弁護士会の主催で開催しました。共催団体は徳島県を含む18団体、後援も38団体に及びました。当日の参加者は会場をほぼ満席とする約130名を得ることができ、熱気にあふれたシンポジウムとなりました。

プログラムでは、基調講演を尾原知明氏（消費者庁消費者教育・地方協力課長）に、消費者安全確保地域協議会（見守りネットワーク）設置の意義や現状についてお話いただき、基調報告を山崎省吾弁護士（兵庫県弁護士会）に消費者連帯の必要性及び連帯に弁護士が関わる意義などを力強くお話いただきました。

続いて、地域の活動を行っている8つの機関や団体から、自身の団体の活動状況についての報告がなされました。①徳島県警から老人ホーム入居斡旋に関する詐欺についての寸劇等、②徳島県消費者協会から消費者大学校や地域リーダー研修の取組、振込詐欺防止の内容を盛り込んだ機関誌の紹介等、③板野町消費生活相談所から見守りネットワーク設置後の取組、訪問販売お断りステッカーの全戸配布、高齢者宅への戸別訪

問活動の報告等、④徳島県立吉野川高等学校の高校生によるスクールカフェにて行われている消費者被害防止に向けた啓発活動やエシカル消費推進に向けた活動の堂々とした発表等、⑤とくしま生協から地域の見守り活動や組合員同士のたすけあい活動の報告等、⑥小松島市から市内における消費者行政に関する活動や取組を行うボランティアをとりまとめるサポーター制度の紹介や、実際サポーターをされている方の活動報告等、⑦徳島県老人クラブ連合会から訪問活動や月1回発行される老友新聞における消費者被害を紹介する記事の発表、⑧徳島県から今年度中に徳島県内全ての地域で消費生活センターを設置することや平成31年度までに全市町村に見守りネットワークを設置することを目標としたい等の報告をそれぞれいただきました。

今回のシンポジウムを通じ、参加者が県内において様々な機関や団体が消費者被害防止の活動を行っていることを知り、今後県内で設置が進むであろう見守りネットワークにおける連携等に役立てることができるシンポジウムになりました。

情報掲示板

徳島県消費者情報センター

●ネット通販の定期購入トラブルに注意！

「ネット通販でお試しのつもりでキャンペーン価格の健康食品や化粧品を購入したら、翌月も同じものが届いた。確認すると、複数回の購入が条件の定期購入と分かり解約したい。」という相談が後を絶ちません。

特定商取引法では、2回以上の継続購入は継続契約であることや、金額・契約期間等の販売条件を広告に表示することとされています。

通信販売には、クーリング・オフ制度はありません。商品のイメージや価格の安さに惑わされずに、契約内容や解約・返品ルールをよく確認した上で、契約するかどうかを慎重に判断しましょう。
(メールマガジン2月20日記信)

11月8日 一日研修旅行 (情報教育部員参加)

11月8日、「神戸ワイナリー農園公園」で見学と試飲、西陣オリエンタルホテルで美味しいランチビュッフェ。高齢者割引の恩恵にもあずかった(笑)。その後、「グリコピア神戸」を見学。あいにく小雨が降って、肌寒い一日でしたが、バスの中では「なぞなぞクイズ」で盛り上がり、楽しい研修となりました。

レジ袋利用実態調査

毎年実施している調査だが、今年は平成29年7月に、163世帯(433人)で実施した。一人平均9.4枚という結果だった。全国は一人平均25枚。

平成30年度 行事予定

- NPO法人徳島県消費者協会総会(正会員のみ)
と き：平成30年5月18日(金)
ところ：とくぎんトモニプラザ(徳島県青少年センター)
講演 演題：「消費者問題について(仮)」
講師：日本弁護士連合会 消費者問題対策委員会副委員長 弁護士 山崎 省吾氏
- 徳島県消費者大学校(募集：60名程度)
と き：平成30年6月16日(土)
～8月4日(土)の間8回
ところ：とくぎんトモニプラザ(徳島県青少年センター)
- 徳島県消費者大学校大学院(募集：60名程度)
と き：平成30年8月28日(火)
～9月25日(火)の間5回(予定)
ところ：とくぎんトモニプラザ(徳島県青少年センター)
- 第15回2018消費者まつり
と き：平成30年5月26日(土)
ところ：四国大学 体育館
徳島市応神町古川字戎子野123番地1
TEL：088-665-1300